

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明
(2019年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(単位：百万円)

	公表連結貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	金額		
(資産の部)			
現金預け金	694,314		
コールローン及び買入手形	1,195		
買入金銭債権	5,023		
商品有価証券	313	6-a	
金銭の信託	20,727	6-b	
有価証券	1,399,052	2-b, 6-c	
貸出金	3,713,131	6-d	
外国為替	8,205		
その他資産	77,478	6-e	
有形固定資産	56,370		
無形固定資産	2,358	2-a	
退職給付に係る資産	—	3	
繰延税金資産	695	4-a	
支払承諾見返金	24,889		
貸倒引当金	△25,232		
資産の部合計	5,978,524		
(負債の部)			
預金	4,739,605		
譲渡性預金	123,129		
コールマネー及び売渡手形	13,287		
債券貸借取引受入担保金	163,791		
借入金	370,630	8-a	
外国為替	86		
新株予約権付社債	22,714	8-b	
その他負債	36,337	6-f	
退職給付に係る負債	4,323		
役員退職慰労引当金	7		
睡眠預金払戻損失引当金	478		
利息返還損失引当金	38		
偶発損失引当金	184		
繰延税金負債	50,978	4-b	
再評価に係る繰延税金負債	7,110	4-c	
支払承諾	24,889		
負債の部合計	5,557,595		
(純資産の部)			
資本金	33,076	1-a	
資本剰余金	24,536	1-b	
利益剰余金	204,730	1-c	
自己株式	△3,450	1-d	
株主資本合計	258,893		
その他有価証券評価差額金	147,767		
繰延ヘッジ損益	1,148	5	
土地再評価差額金	11,357		
退職給付に係る調整累計額	1,645		
その他の包括利益累計額合計	161,919		3
新株予約権	115		
非支配株主持分	—	7	1b
純資産の部合計	420,928		
負債及び純資産の部合計	5,978,524		

(注記事項)

- ※ 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。
- ※ 借入金には劣後借入金20,000百万円を含んでおり、これについては、自己資本の構成の開示では「適格Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)
(2019年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
資本金	33,076	
資本剰余金	24,536	
利益剰余金	204,730	
自己株式	△ 3,450	
株主資本合計	258,893	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	258,893	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,613	
うち、利益剰余金の額	204,730	
うち、自己株式の額(△)	3,450	
うち、上記以外に該当するものの額	—	
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本

国際様式の該当番号
1a
2
1c
31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	2,358	
有価証券	1,399,052	
うち 持分法適用会社に係るのれん相当額	—	持分法適用会社に係るのれん相当額

参照番号
2-a
2-b

上記に係る税効果	719	
----------	-----	--

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	—	
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,638	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	

国際様式の該当番号
8
9
20
24
74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
退職給付に係る資産	—	

参照番号
3

上記に係る税効果	—	
----------	---	--

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
退職給付に係る資産の額	—	

国際様式の該当番号
15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	695	
繰延税金負債	50,978	
再評価に係る繰延税金負債	7,110	

参照番号
4-a
4-b
4-c

その他の無形資産の税効果勘案分	719	
退職給付に係る資産の税効果勘案分	—	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	

国際様式の該当番号
10
21
25
75

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)
(2019年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	1,148		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	0	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
商品有価証券	313		6-a
金銭の信託	20,727	うち 金融機関向け出資等506百万円	6-b
有価証券	1,399,052	うち 金融機関向け出資等26,647百万円	6-c
貸出金	3,713,131		6-d
その他資産	77,478	金融派生商品、出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円	6-e
その他負債	36,337	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	4		
普通株式等Tier1相当額	4		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金金融機関等の資本調達手段の額	26,382		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額	-		54
少数出資金金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	26,382		72
その他金融機関等 (10%超出資)	769		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	769		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
非支配株主持分	-		7

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	46
Tier2資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	370,630	うち 劣後借入金20,000百万円	8-a
新株予約権付社債	22,714	うち 劣後社債22,714百万円	8-b
合計	393,344		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	7,857		46

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明
(2019年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(単位：百万円)

	公表貸借対照表		付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	金額			
(資産の部)				
現金預け金		694,288		
コールローン		1,195		
買入金銭債権		5,023		
商品有価証券		313	6-a	
金銭の信託		20,727	6-b	
有価証券		1,402,329	6-c	
貸出金		3,727,390	6-d	
外国為替		8,205		
その他の資産		43,274	6-e	
金融派生商品		4,331	6-f	
有形固定資産		56,079		
無形固定資産		2,328	2	
前払年金費用		-	3	
繰延税金資産		-	4-a	
支払引当金		24,889		
貸倒引当金		△23,042		
資産の部合計		5,963,003		
(負債の部)				
預渡性預金		4,745,519		
コールマネー		135,549		
債券借取引受入金		13,287		
借入金担保金		163,791		
借用金		362,518	7-a	
外国為替		86		
新株予約権付社債		22,714	7-b	
その他の負債		22,111	6-g	
金融派生商品		3,291	6-h	
退職給付引当金		6,572		
睡眠預金払戻引当金		478		
偶発損失引当金		184		
繰延税金負債		50,134	4-b	
再評価に係る繰延税金負債		7,110	4-c	
支払承諾		24,889		
負債の部合計		5,554,948		
(純資産の部)				
資本金		33,076	1-a	
資本剰余金		23,942	1-b	
利益剰余金		194,648	1-c	
自己株式		△3,450	1-d	
株主資本合計		248,217		
その他有価証券評価差額金		147,215		
繰延ヘッジ損益		1,148	5	
土地再評価差額金		11,357		
評価・換算差額等合計		159,721		
新株予約権		115		
純資産の部合計		408,054		
負債及び純資産の部合計		5,963,003		

(注記事項)

*借入金には劣後借入金20,000百万円を含んでおり、これについては、自己資本の構成の開示では「適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(附表)
(2019年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	33,076		1-a
資本剰余金	23,942		1-b
利益剰余金	194,648		1-c
自己株式	△ 3,450		1-d
株主資本合計	248,217		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	248,217	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,019		1a
うち、利益剰余金の額	194,648		2
うち、自己株式の額（△）	3,450		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	2,328		2
上記に係る税効果	709		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,619	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
前払年金費用	—		3
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	—		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	—		4-a
繰延税金負債	50,134		4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,110		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	709		
前払年金費用の税効果勘案分	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		75

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)
(2019年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	1,148		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	0	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
商品有価証券	313		6-a
金銭の信託	20,727	うち 金融機関向け出資等506百万円	6-b
有価証券	1,402,329	うち 金融機関向け出資等25,767百万円	6-c
貸出金	3,727,390		6-d
その他資産	43,274	出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円	6-e
うち、金融派生商品	4,331		6-f
その他負債	22,111		6-g
うち、金融派生商品	3,291		6-h

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	4		
普通株式等Tier1相当額	4		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金金融機関等の資本調達手段の額	26,271		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額	-		54
少数出資金金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	26,271		72
その他金融機関等 (10%超出資)	-		
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	-		73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	362,518	うち 劣後借入金20,000百万円	7-a
新株予約権付社債	22,714	うち 劣後社債22,714百万円	7-b
合計	385,232		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	7,857		46